

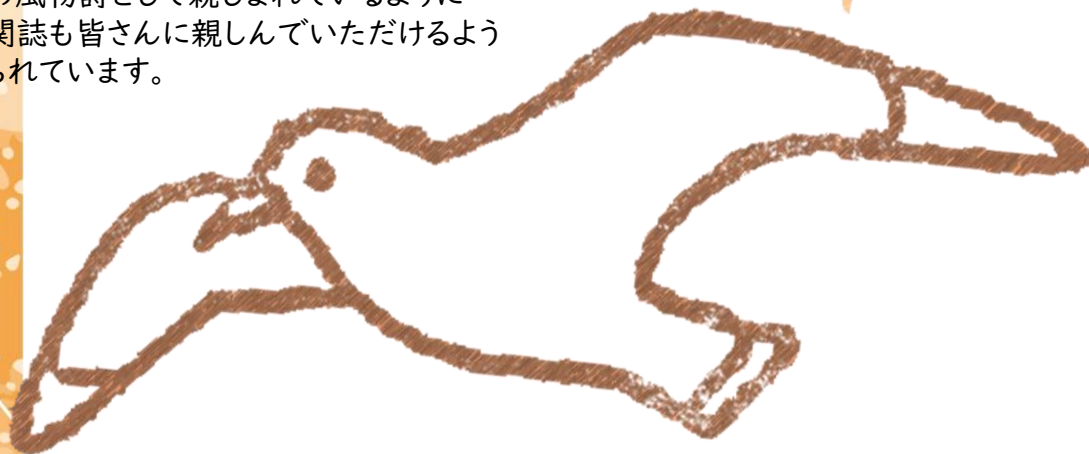
ゆりかもめ

第127号

令和7年10月発行
放送大学京都学習センター
TEL：075-371-3001
FAX：075-371-3033

「ゆりかもめ」の由来

ゆりかもめは「伊勢物語」では“都鳥”と詠われ京の都を思い出させる響きとなっています。
ゆりかもめが冬の京都の風物詩として親しまれているように
京都学習センターの機関誌も皆さんに親しんでいただけるよう
「ゆりかもめ」と名付けられています。



11月・12月・1月の学習懇談会	2
11月・12月・1月の特別講義	3
面接授業について	6
単位認定試験について	7
事務室からのお知らせ	8

事務室窓口

火曜日～日曜日
9時30分～12時
13時～17時30分

図書・視聴学習室

火曜日～日曜日
9時30分～17時30分

閉所日

月曜日、祝日

11月	4日
12月	28日～31日
1月	1日～5日、13日、31日

年末年始の閉所日および臨時閉所日についてはP.8を参照してください。

京都学習センターウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kyoto/>



学習懇談会



学習相談一覧

■京都学習センター客員教員に修学上の悩みや学習内容について質問や相談をすることができます。

■予約当日は、実施方法に関わらず開始時刻までに京都学習センターへお越しください。

予約優先制

電話での予約申込



1人15分間です

当日空席がある場合は、
予約無しでも参加可能です。

※ディスカッション形式の場合、
15分間の制限はありません。
※当日空席がある場合、1回限り延長可能。

予約電話番号：075-371-3001



対

教員と対面で行う方式です。

★：複数人で行うディスカッション形式です。

W

学習センターの部屋に置かれた
PCの画面越しに行う方式です。



11月 6日(木)15:30~17:00

12月 4日(木)15:30~17:00

1月 6日(火)15:30~17:00

対

かたおか たつき
片岡 樹 先生 文化人類学、東南アジア研究



11月 なし

12月 なし

1月27日(火)10:15~11:45

W

くらにし ひろし
倉西 宏 先生 臨床心理学、遺族支援



11月 6日(木)10:15~11:45

12月 3日(水)10:15~11:45

1月 6日(火)10:15~11:45

W

しまだ はるゆき
嶋田 晴行 先生 国際協力・開発経済



11月 6日(木)10:15~11:45

12月 4日(木)10:15~11:45

1月 8日(木)10:15~11:45

W

せざき けいじ
瀬崎 圭二 先生 日本近現代文学



11月 なし

12月27日(土)13:30~15:00

W

1月 なし

つきうら たかし
月浦 崇 先生 認知神経科学



11月12日(水)10:15~11:45

12月 3日(水)10:15~11:45

1月 7日(水)10:15~11:45

W

ながおか しんすけ
長岡 慎介 先生 経済学・比較経済史・
経済思想・イスラーム地域研究



11月12日(水)10:15~11:45

12月 4日(木)10:15~11:45

1月 7日(水)10:15~11:45

W

ふるさわ たくろう
古澤 拓郎 先生 人類生態学
東南アジア・オセアニア地域研究



11月 7日(金)10:15~11:45

対

12月26日(金)10:15~11:45

1月27日(火) 9:45~11:15*

W

むらやま こうたろう
村山 弘太郎 先生 日本近世史、民俗学

*開始と終了時間が通常より早くなっています。

特別講義



特別講義

対面式：京都学習センターの講義室等で受講する方式です。

Web式：自宅で受講する方式です。

特別講義への申込方法

■1回完結型の講義です。
受講しても単位の修得にはなりません。

■京都学習センター所属の在学生（休学中を除く）が
受講対象者です。

■応募者多数の場合は、抽選となります。

■開催方法は教員によって異なります。

Web申込【Googleフォーム】

講義ごとのURLまたはQRコードから申し込んでください。

10月1日から申込受付開始

申込締切日を過ぎると、Googleフォームにアクセスできません。

- Googleフォームから送信した後に受付完了メールが届きますので、必ず確認してください。
- 当日、学生証をお持ちください。
- 当日ご都合が悪くなった場合は、事前にご連絡ください。
- 無断欠席が続く場合、受講をご遠慮いただく場合があります。
- Googleフォームからの申込方法がご不明な方は、京都学習センターまでお問い合わせください。



抽選結果は、講義開催日の1週間前に
放送大学キャンパスメールに連絡します。

11/5(水)

10:15～11:45

【申込締切：10/21(火)】

自死遺族が抱えるものと その後の歩み方

倉西 宏 先生



Web式30名

私の専門である遺族支援の中でも、今回は自死／自殺で家族を亡くしたご遺族の心について論じたい。具体的な自死遺族の語りを紹介すると共に、自死遺族がその後どのように歩みを進め得るのか、示したいと思う。

—先生からのお知らせ—

2025年11月から自死遺族への短期グリーフケアプログラムを実施するため、自死遺族の参加者を募っていますので、希望者は10月中旬に h-kuranishi@po.kbu.ac.jp (倉西先生のメールアドレス) までご連絡下さい。



<https://x.gd/4E87x>

11/6(木)

13:30~15:00

【申込締切：10/22(水)】

東南アジアの神仏習合

(※2024年11月7日特別講義と同じ内容です)



片岡 樹 先生

対面式30名

タイ国の神仏習合について解説します。仏教国タイでは、日本と同様に各種の神々も祀られています。日本においては明治初年の神仏分離まで仏教と神道が混然一体となった、いわゆる神仏習合が一般的でした。ただしタイ国の場合、神仏分離や廃仏毀釈が行われず、また中国系、インド系などの移民が持ち込んだ神々も多いことから、現在に至るまで神と仏の混在状況が続いています。ではこの状況をいかに理解するか。本特別講義では、日本の神仏習合論を手がかりに、日本との比較の視点から解説していきます。



<https://x.gd/8YtHR>

11/7(金)

13:30~15:00

【申込締切：10/23(木)】

祭礼が直面する現代的課題



村山 弘太郎 先生

対面式30名

多くの祭礼は過去の社会構造に基づき創設・運営されてきた。しかし近代以降の社会構造の大きな変化により、その対応ができていない状況も散見される。本講義では、それら現代的な課題に直面する祭礼の様子について確認したい。



<https://x.gd/mPW5w>

11/13(木)

10:15~11:45

【申込締切：10/29(水)】

「金色夜叉」と「不如帰」



瀬崎 圭二 先生

対面式30名

尾崎紅葉「金色夜叉」と徳富蘆花の「不如帰」は、明治から昭和に至るまで読み継がれたベストセラー小説です。いずれも明治30年代に新聞に連載され始め、すぐに演劇化されて人気を博しました。演劇だけでなく、歌や図像、後には映画やテレビドラマを通じて物語が広まっていった点に特徴があります。本講義では、この二作品を中心に、明治30年代の家庭小説や、繰り返し消費されている物語のあり様についてお話ししたいと考えています。



<https://x.gd/Tw9CW>

12/10(水)

10:15~11:45

【申込締切：11/25(火)】

イスラーム世界論② ムスリムの五大義務の謎に迫る (喜捨編)

長岡 慎介 先生



対面式30名

世界の18億人以上が信仰するイスラームには様々な教えがあり、ムスリム(イスラーム教徒)たちはそれを守って日々の生活を送っています。特に、五行と総称される五大義務行為は彼らの信仰実践の中心にあるものです。この講義では、五行のうち「喜捨」を取り上げて、その全容を紹介しながらその背後にあるイスラーム独自の思想について考えてみたいと思います。



<https://x.gd/W8Ykw>

1/8 (木)

15:30~17:00

【申込締切：12/22(月)】

太平洋の島々における 花と木の利用

古澤 拓郎 先生



対面式30名

太平洋の島々は、お互いに海で隔てられているために固有性がある一方、人間がさまざまな植物をカヌーで運んだために共通性も高い。ソロモン諸島の事例を中心に、食料、観賞用、そのほかの目的で利用される植物について紹介する。



<https://x.gd/eKf34>

1/28(水)

13:30~15:00

【申込締切：1/13(火)】

アフガニスタンへ

迫る

先生

※講師の都合により
中止となりました。



対面式30名

アフガニスタンという国名を聞くことはすっかり少なくなりました。たまに聞こえてくるのは、タリバンという集団の厳しい統治、女性への差別的対応、難民などのあまり明るいとは言えないニュースです。本講義では、そのようなアフガニスタンへ今一度焦点を当て、大きな転機となった2001年のアメリカでの同時多発テロ事件から現在までを振り返ってみます。



<https://x.gd/TEAXy>

面接授業



2025-2面接授業

事前文書

各開講初日の
1～2週間前に到着予定



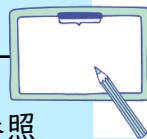
座席番号が記載された出席票を同封しています。

出席票は、授業当日に受付で回収します。
事前に記入を済ませておいてください。

受講が決定した学生には、システムWAKABAに登録されている住所へ事前文書を送付します。
講師からの連絡事項や受講上の注意点などが記載されていますので、必ず中身を確認してください。
さらに、学習センター以外の場所で行われる科目には「学生教育研究災害傷害保険加入のご案内」を、BYOD科目には「PCの持ち込みについてのご案内」を、それぞれ同封します。
座席は指定となっていますので、文書内に記載されている番号の席に着席してください。

学研災

シラバスや
『学生生活の栞』等を参照



学生教育研究災害傷害保険への加入について

加入が必要な授業の場合には、未加入者に対して
ご案内と加入申込書を事前文書と一緒に郵送します。

「学研災」は任意加入の保険ですが、学習センター以外の場所でおこなわれる授業やその内容によってはこの保険の加入が条件となりますので、授業概要(シラバス)を必ず確認してください。
もよりの学習センターやサテライトスペースの窓口で、受講の前日までに加入の手続きをしてください。

追加登録

追加登録決定後



事前申請による抽選方式です。

空席のある科目については、学習センターで追加登録を受け
付けます。希望される方は、下記のとおり申請してください。



申請方法は、全国の学習センターごとに異なります。

詳細は、希望の科目を開設している学習センターにお問い合わせください。

●申請期間：10月17日(金)15:00から
10月22日(水)13:10まで ※必着

●申請方法：①Googleフォーム
②開設学習センター窓口へ持参

●抽選結果：10月23日(木)
キャンパスメールへ結果をお知らせします。
キャンパスメールの受信方法を事前に確認しておいてください。

●授業料納入：10月30日(木)まで



各学習センター
ウェブサイト



2024年度2学期から、Googleフォームで追加登録の事前申請ができるようになりました。
キャンパスメールの受信方法を事前に確認しておいてください。

単位認定試験

通信指導

通信指導の提出型問題の解答を提出し合格された方は、単位認定試験を受験することができます。

Web式の提出期間 **11/6(木) 10:00~11/26(水) 17:00**

❗ 郵送提出科目、Web提出が困難な場合の提出期間は、学生生活の葉を確認してください。

通信指導お試し版 Web単位認定試験体験版



提出前に問題なく操作できるように実際に使用する端末で操作を試しておいてください。何度も繰り返し試すことができます。



体験会

電話での申し込み

操作方法について、詳しくご説明します。

下記日程で開催します。パソコンの操作が苦手な方、事前に操作体験をしたい方はこの機会にご参加ください。



最初の30分は、パスワード変更の説明です。

初期パスワード変更済みの方は、開催時間の30分後からご案内します。

開催日	開催時間	定員	申込期限
12月5日(金)	(PW変更) 10:00~10:30	各20名	定員に達し次第、締め切ります。
	(体験会) 10:30~11:30		
1月15日(木)	(PW変更) 13:30~14:00		
	(体験会) 14:00~15:00		

申し込み先：075-371-3001

電話にて、以下4点を伝えてください。

- ①氏名 ③学生番号
- ②電話番号 ④希望日時



入学時に付与される初期パスワードは、必ず変更してください。一定期間経っても変更しない場合は、システムWAKABAにログインできなくなります。体験会までに変更しておいてください。

単位認定試験

受験開始：**1/18(日)**から始まります。

- ・実施方法・出題形式により終了日が異なります。詳しくは、学生生活の葉を確認してください。
- ・京都学習センターで受験される方について、試験日の変更をお願いする場合があります。

事務局からのお知らせ



京都学習センター

速報

公開講演会

寶馨氏を講師にお招きし、公開講演会を開催します。講演内容および申し込み方法は後日WEBサイト等でご案内いたします。

講師

たから かおる

寶馨氏

防災科学技術研究所 理事長
京都大学 名誉教授
日本高等学校野球連盟 会長



テーマ

「野球と防災」

日時

11月22日(土)

16:00 ~ 17:10 (受付開始: 15:30)

会場

キャンパスプラザ京都4階 第2講義室

受講無料

定員200名
事前申込制(先着順)

主催:放送大学京都学友同窓会
共催:放送大学京都学習センター

“ピア=仲間”である放送大学在学生の先輩が
学生の皆さんの相談に応じます。

ピアサポート

相談会

申込不要
どなたでも!



学習・学生生活相談

学習の進め方、単位認定試験の準備、
次学年の受講科目の選択方法など

パソコン相談

Microsoft、Word、Excel、Zoom、
システムWAKABA、キャンパスメールなど

サークル相談

具体的な活動内容など

毎月
第4土曜日
14:00~16:00
学生控室

学生ボランティア募集中 /

先輩学生として相談にのってくださる方を募集しています。

◆ 年末年始閉所日 ◆

2025年12月28日(日) ~ 2026年1月5日(月)

◆ 臨時閉所日(臨時休館) ◆

京都学習センターが入居する「キャンパスプラザ京都」の受変電設備改修工事にともなう臨時休館のため、京都学習センターも下記日程を臨時閉所日とさせていただきます。

学生の皆様にはご不便をお掛けしますが、何卒ご理解の程、よろしくお願いいたします。

2026年 1月31日(土) ~ 2月 3日(火)
2月 7日(土) ~ 2月11日(水・祝)
2月13日(金) ~ 2月16日(月)

お祝いのメッセージ

京都学習センター 玉田 芳史 所長



卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

世界は難しい時代を迎えています。

経済面では、ここ数十年間アメリカが新自由主義経済政策とグローバル化を進め、製造業を疎かにしてマネー・ゲームに走りました。カネ、モノ、ヒトが国境を容易に越えるようになり、各国で経済格差が広がり、ミドルクラスを直撃しました。

日本も例外ではありません。バブル経済崩壊後、2001年に登場した小泉政権が新自由主義経済政策を推進し、「失われた30年」と呼ばれる時代が到来しました。

欧米ではこうした状況への反発から右翼やポピュリズムが勢力を拡大しています。

日本でも政策転換を求める声が大きくなっています。

私たちの目の前にあるのは、よほどの資産家の方は別にして、働いても豊かになりにくい社会です。

しかし、多少の向かい風が吹いていた方が、頑張り甲斐があってよいのではないのでしょうか。

みなさんが放送大学で得た知識や経験を生かして、元気に楽しい日々を過ごされることを祈念しております。

教養学部 卒業生
計60名

生活と福祉コース 13名
心理と教育コース 24名
社会と産業コース 5名

人間と文化コース 6名
情報コース 7名
自然と環境コース 5名



倉西 宏 先生

京都文教大学 准教授

卒業生の皆さん、本当におめでとうございます。

学びのモチベーションは生きるモチベーションとも重なります。

どう生きるかはどう学ぶかに通じるようにも思います。

これからの人生がより豊かになっていかれることを祈っています。

齊藤 智 先生

京都大学 教授

ご卒業おめでとうございます。

この卒業によって目標を達成され一段落したという方も、

ここからさらに次の目標へと進まれる方もおられるかと思います。

それぞれの目標に向けて主体的に学んでこられた皆さんの今後の人生を、放送大学で得た経験や知識が豊かにしてくれることを願っております。



嶋田 晴行 先生

立命館大学 教授

ご卒業おめでとうございます。

さまざまな困難もあったと思われますが、

みなさまのこれまでのたゆまぬ努力と卒業という成果を得たことへ敬意を表します。

今後のご活躍を祈念しております。



お祝いのメッセージ

別紙1-2



瀬崎 圭二 先生

同志社大学 教授

ご卒業おめでとうございます。
学校には卒業や修了がありますが、学問や研究には卒業や修了はありません。
放送大学を卒業したことに関係なく、
今後も「ものを考えること」を続けていっていただければと思います。
世の中は分からないことだらけなのですから。

月浦 崇 先生

京都大学 教授



ご卒業おめでとうございます。
放送大学での学びを通して、皆さんは多くの知識と経験、そして一緒に
頑張った学友との絆を得られたと思います。このことは皆さんの人生を
豊かにし、皆さん自身が「成熟する」糧となることでしょう。
放送大学での学びを通して得られた成熟の糧が、
今後の皆さんの人生を照らすひとつの光になることを祈念しております。

長岡 慎介 先生

京都大学 教授



ご卒業おめでとうございます。
多様な学生と教員で構成される放送大学でのキャンパス生活の経験は、
共生と相互理解の重要性が改めて問われている今の時代に必ず役に
立つものだと思います。
ぜひ放送大学での学びをもとに、望ましい地球社会・地域社会のあり方を
身近な場から追究し続けていってください。

村山 弘太郎 先生

京都外国語大学 教授



卒業生の皆さん、本日は誠におめでとうございます。
この晴れやかな日を迎えるにあたり、
皆さんがこれまでに積み重ねてきた努力と情熱に、心からの敬意を表します。
放送大学での学修や生活で培った知識や経験は、これから皆さんが歩む
未来を照らす、力強い光となるでしょう。
これからどのような道を選ぶにしても、常に好奇心を持ち、新しい知識や
スキルを積極的に吸収する姿勢を忘れないでください。変化の激しい時代
を生き抜くためには、自ら学び、成長し続けることが何よりも大切です。
皆さんの未来が、希望に満ちた素晴らしいものでありますよう、心から願って
います。

卒業によせて

生活と福祉コース

2回目の卒業になります。途中コロナの影響で学習環境が変わり、私自身の心境の変化もあって、あと少して卒業のところで足踏み状態になっていました。このまま卒業せずに終わりそうでしたが、何とか卒業に辿り着くことができて嬉しいです。ありがとうございました。

(中村 玲子さん)

京都学習センターで2回目の卒業です。専攻以外のコースの科目も取りながら、日々新しくなっていく、世界のいろいろな事柄を学びながら、自分の知識をブラッシュアップしていくことができて、大変だけどたのしい日々でした。次にまた新しいコースに入学予定です。ゆっくりと学びながらも新たな知見にアメージングな驚きを感じていきたいと思います。本当に学ぶことは喜びです。

(森田 得子さん)

心理と教育コース

心理と教育コースで3年間学びました。40年間の勤務の集大成としたいとの思いと、また、これから相談員として悩み多き方々に関わる仕事を始めるに当たり学習したいとの思いからでした。学生時代以来の授業や実験は、とても楽しく勉強することができました。質問には、とても丁寧に答えて頂き、安心して勉強をすることができました。勿論、楽しいことばかりではなく、深夜の勉強は眠気に負けそうになったり、試験で不合格になった時にはくじけそうにもなりましたが、面接授業で仲間に出逢い、勉強について同じ悩みを話したり交流できたことは、大きな力となりました。心理と教育コースで得た資格を相談員の仕事に生かしていきたいと思います。3年間ありがとうございました。

(匿名さん)

諦めていた学士の資格と認定心理士が取れました。人生何歳からでも挑戦は遅くない。放送大学に入学することを決めて本当に良かったです！

(西亦 暢子さん)

最初は認定心理士だけ取って辞めるつもりでしたが、放送大学での学びが楽しく、続けているうちに単位が揃ってしまいました。まだまだ学びたいことが沢山あるので、別のコースで継続学習する予定です。

(匿名さん)

心理学に興味があり、6年前に入学しました。大学で学び、卒業まで辿りつけたことを嬉しく思います。来月から2コース目にチャレンジします。これからも学び続け、成長の糧にしていきたいです。

(匿名さん)

わたしは小さな酒場を営んでいます。コロナ禍による不安のなか、今後に役立つ学びを求め入学しました。面接授業の日は、早起きして授業を受け、授業後も夜中まで仕事、翌日も早起きして授業。大変でしたが、新たな学びはいい刺激となり、仕事に活かせる学びだと実感しています。卒業達成、嬉しいです。

(ゴーゴーユカさん)

初めは学校を異動し不安しかありませんでしたが、丁寧な対応やすぐに相談できる場所にサテライトオフィスがあるのがとても魅力的でした。

(森田 将伍さん)

女だからと大学進学を許されなかった。子育てを終え、諦めきれず放送大学へ。一流の講師陣の丁寧な授業とテキストのおかげで学ぶ楽しさ、知る喜びに満ちた7年間でした。ありがとうございました。家族の協力に感謝します。

(匿名さん)

情報コース

放送大学で5回目の卒業になりました。

次は、6回目の卒業を目指して頑張ります。よろしくお願い致します。

(小谷 浩美さん)

オンラインでネットワークについてしっかりと学べて良かったです。

(岩城 圭太さん)

人間と文化コース

選択したコースの人間と文化をはじめ、卒業するために様々な分野の科目を取り、見聞が広がりました。これからも日々、知り・考えることを忘れず、知識による彩りのある人生を歩めたらと思います。

(杉浦 文乃さん)

無事に卒業できて、良かったです。

(天魔 時男さん)

自然と環境コース

私は、中京区内で勤務しながら左京区にある3年制の夜間大学に18歳～19歳の2年間、日々楽しく通学しました。あと1年という春4月、金沢市に研修転勤となりやむなく休学しました。1年後、夜間大学に復帰しましたが、勤務先が茨木市内となりその後大阪市内となったことから、結果、通算7年間在籍したものの中途退学となっていました。勤めを退職した60歳の頃、たまたま知人から放送大学を教わり、そして入学させていただきました。50年前の単位を換算していただき今回5年と半年間、要しましたが卒業という栄誉を頂戴いたしました。私にとってかけがえのない初めての卒業で感無量です。数々の授業カリキュラムは私にとってかけがえのないものとなり、大変有意義な講義に接することができ感謝しています。

(ロバートさん)

2回目の卒業です。2年間楽しく勉強させていただきました。

ありがとうございました。

(酒井 潔さん)

放送大学を卒業することができてすごくうれしく思います。

40年以上前高等専門学校を卒業して以来仕事に関係しない勉強はほとんどして来なかったのでこの5年間は有意義で楽しい日々でした。

今後も引き続き他のコースを学習していこうと考えています。

(匿名さん)

社会と産業コース

好奇心の発露として始めた放送大学。一区切りつきました。

さらにチャレンジを続けます。

(井関 善夫さん)

学ぶこと、知ることは人に備わっている欲望なのかなと思っています。

放送大学は私の居場所のひとつです。これからも、学んでいきます。

引き続きよろしくお願いします。

(H.Kさん)